

金沢あるある

9 期 山中 重夫

60 周年を向かえ学生時代、余り興味を持たなかった金沢の全てが懐かしく、今まで見聞きした金沢について思い出を残したく記載します。間違いもあるかと思いますがご指摘ください。
こんなこと知ってますか？

(母校について)

四高時代

1. 設立にあたり名古屋と争った。(金沢を決める決定打は、当時の文部大臣森有礼が、金沢の老婆が孫を学校へ連れて行く姿を見て感動して決めたとか。
(本当かな、とは言え明治初年金沢は、東京、大阪、京都について4番目の都市であったことも大きいのではないのでしょうか。)
2. 「帰れ帰れ南下軍」という歌がある。
当時四高は、柔道を除いて全てに弱かったそうで三高がこの歌をつくったそう。(3期田村氏より)
余談ですが、もう1校「南下軍の歌」を応援歌にしている学校があるのをご存知ですか。
それは長野高校で、松本深志高校との対抗戦があり
その時歌うそうです。又神奈川県小田原高校には、「南下軍の歌」のメロディを使った応援歌があります。
3. 犬山市の明治村には、四高の物理教室、武道場、金沢監獄まで移築されています。それは、名鉄の土川社長が四高出身であったからです。
4. 会津には、その歌碑があります。田村氏の呼びかけの寄付で建てられらものです。作曲者が会津出身だそうです。
5. 四高の校舎が赤レンガなのは雪に最も映えるからだそうです。

金沢大学時代

1. 戦前8番目の帝大として北陸帝大の構想があったそうです。(戦争での為でしょうか)
2. 豊田文一学長(4代目)の時代に海洋学部構

想がありました。(これも何故かなくなりました)

3. 何故多くの反対を押し切って角間に移転したか。

当時の事務局長が、筑波大から転任してきた役人で東京教育大から筑波大への移転で大きな汚点があったそうで、その名誉回復の為頑張ったそうです。(某元教授談)

4. KUWVOB会で唯一Wikipediaに記載されている方は小出義夫さん(6期)二水高校から金大理学部卒ノーベル賞受賞の益川塾の指導教授をされていたようです。
小出さんのホームページ;
<http://koide-phys.com/index.html>

(金沢について)

1. 日本最初の宗教都市であった。(1546年今の金沢城に大阪本願寺の別院として尾山御坊が完成し、御坊が陥落する1580年までそれを中心にかなりの自治が行われていたそうです。
2. 金沢のどじょうのかば焼きは、隠れキリシタンが、浅野川上流でどじょうをとり焼くことにより生活の糧にしていたそうです。(高山右近は、前田家に加護されていました)
3. 芭蕉が奥の細道の中で最も長く逗留していたのは、金沢で一週間いたそうで、香林坊の交差点や寺町、卯辰山山麓の寺院には、多くの歌碑があり、昨年それを廻り、「つば甚」に香林坊より移築された芭蕉が逗留したという部屋で食事をしました。(高額出費でした)
4. 金沢は日本で2番目に幼稚園が出来たところです。1番目は、慶応、2番目は、北陸学院だそうです。(つば甚女将より)
5. 金沢には、シャッター通り商店街がありません。多くの都市にシャッター通り商店街がありますが、片町にはシャッターを閉めている店ははありません。それは、山出保前金沢市長(金大校友会会長)が、市中心部に大型スーパーを進出させなかったからです。21世紀美術館、鼓門、金沢西口開発など全て市長の功績だと思います。(山出保著:町づくり金沢岩波新書をご覧ください)

以上、つれづれなるままに筆をとりました。